

# 東海北陸

Branch Report Vol.79

TOUKAI-HOKURIKU

2024. January



福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館  
※福井県 同 博物館開館関連著作物素材よりダウンロード

コストがわかれば 建築が見える！



公益社団法人 日本建築積算協会 東海北陸支部

The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ) from Toukai-hokuriku Branch  
<http://www.bsij-tokaihokuriku.com/>

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル2階  
☎(052)264-0661(代) FAX(052)264-0662

支部長挨拶	支部長 劔谷 将紀	1
2024 年度 支部定時総会のお知らせ		2
能登半島地震被災者の方々への見舞金募金のお願い		3
情報化委員会 チャレンジ事業	情報化委員会 委員長 岩田 清逸	4
ペリカン推進委員会に出席して	ペリカン推進委員会 委員長 加藤 一也	5
会員委員会〈ASSALとうかい〉より	会員委員会 委員長 中川 英人	6
北陸支所との交流会	地域委員会 委員長 加藤 一也	7
教育委員会	教育委員会 委員長 藤曲 充信	8
資格制度委員会	資格制度委員会 委員長 山北 大蔵	8
積もる話 その21	支部会員 西田 彰	9
四方山座談会 1	東海北陸支部 監事 山田 治	10
積算の誤解あるあるを募集します	積 ツトム	14
CPD 啓発		15
2024 年 謹賀新年 新年の御挨拶		16
賛助会員名簿・建築積算士補教育認定校		19
U's Factory		20
株式会社 大成出版社		22
協栄産業株式会社		23
TOMOデータサービス株式会社		24
編集後記		25
JAQS 一般社団法人 日本建築積算事務所協会 東海支部		26



## 支部長挨拶



(公社)日本建築積算協会  
東海北陸支部

支部長 砥谷 将紀

(株)砥谷建築積算事務所

明けましておめでとうございます。

1月1日、能登半島で最大震度7の大規模地震が発生し、建物倒壊・津波・火災等により甚大な被害が出ました。200名を超える皆様が犠牲になられ、多くの皆様が被災されました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

お正月早々こんなことがあってよいのか…と心が沈む思いですが、皆様の安全確保と一日も早い復旧・復興を願うばかりです。

さて、東海北陸支部では、今回被災された会員の皆様の安否確認、災害状況確認等を協会本部と協同でおこなうと共に、協会としては出来る限りのご支援をさせていただく所存です。1月17日より見舞金募金活動をおこなっていく予定です。会員の皆様には何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、1月9日に建築八団体新年互例会が開催されました。ご参加頂いた会員の皆様、ありがとうございました。コロナ禍の数年は開催されておりましたが、昨年より再開し今年は昨年より多くの方にご参加頂いたようです。来賓として大村知事、河村市長、国土交通省中部地方整備局の佐藤局長にお忙しい中ご参加頂きご挨拶を頂戴いたしました。やはり皆様今回の震災のお話をされており、愛知県・名古屋市が災害地から近いこともあって、多くの職員や医療関係者が現地入りして救助や被災者の支援など行っているようです。確かにテレビのニュースで愛知県〇〇市の制服や作業服を着た警察官や消防士をよく見かけます。今後も復興に向けて多くの助けが必要になる

と思いますので、当協会で行えることがあれば協力していきたいと思っています。

東海北陸支部の現役員さん、以前の役員さんにも北陸を拠点とされている会員もおられ、地震の状況をお聞きしたら、「震度5と5強は全然違う」と、おっしゃっていました。当時私は自宅のマンション8階におり、携帯電話から緊急地震速報の音が鳴ったと同時に今まで感じたことの無い大きな揺れを感じました。体感的には震度3～4だと思います。それを上回る震度5、そしてそれとは全然違う震度5強となると、恐怖で眠れなくなるのではと思います。今も寒い中、避難所での生活を余儀なくされている方を思うと心が痛みます。だからこそ支援も含め出来ることをやっていきたいと思っています。

そんな中2024年が始まりましたが、暗いことばかりでなく、明るく希望を持った1年にしていきたいと思っていますし、会員の皆様におかれましても良い1年になることをお祈りしています。

私にも会員の皆様にも、いろいろな事がおこる1年になろうかと思いますが、建設業では2024年問題があります。今年の4月までに労働環境を是正しなければなりません。時間外労働の上限を超えると罰則があります。大きな声では言えませんが、それこそ弊社も数年前までは日付が変わる時刻に帰るかまだ仕事していくかを決めていた時代がありました。その様な会社では社員さんもなかなか定着せず会社も成長できません。「働き方改革」を学び実践することで、今でいう(当時も)ブラック体質だった弊社も、残業時間がかなり削減され、社員も定着するようになりました。

会員の皆様におかれましても既に取り組んでおられるとは思いますが、2024年問題をキッカケにより良い労働環境を構築して、働き甲斐のある建設業、建築積算業務を共に目指していきたいと考えています。

どうか本年もよろしくお願いいたします。

(公社) 日本建築積算協会  
東海北陸支部正会員 各位

(公社) 日本建築積算協会東海北陸支部  
支部長 剛谷将紀

## 2024年度支部定時総会のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当支部事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

標記定時総会並びに懇親会を下記の通り開催予定でございますのでよろしくお願い申し上げます。

お忙しいとは存じますが、出来るだけ多くの会員皆様方にご出席頂きたく早々のご案内申し上げる次第です。

謹白

### 記

#### 《定時総会》

1. 日 時：2024年4月26日（金） 17時より

2. 場 所：TKP名古屋栄カンファレンスセンター カンファレンスルームB

(愛知県名古屋市中区栄 3-2-3 名古屋日興証券ビル 7階)

#### 3. 議案

第1号議案 2023年度事業報告承認の件

第2号議案 2023年度収支決算報告承認の件

#### 4. 報告事項

2024年度事業計画及び予算に関する

#### 《懇親会》

場 所：TKP名古屋栄カンファレンスセンター カンファレンスルームA 18時より

会 費：6,000円



名古屋市営地下鉄 東山線・名城線「栄駅」8出口 徒歩8分  
名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見駅」4出口 徒歩7分

2024年1月18日  
公益社団法人 日本建築積算協会  
会長 浦江 真人

## 能登半島地震被災者の方々への見舞金募金のお願い

・・・日本建築積算協会の会員全員で、仲間を支援しましょう・・・

今回の能登半島地震により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当協会会員につきましても、地震により不自由な生活を余儀なくされておられる方々に対する支援が急務となっている状況です。

当協会は、下記により見舞金募金活動を展開し、被災された会員の方々が1日でも早く生活を再建できますように、協会として積極的に推進していきたいと考えております。

何卒、会員の皆様のご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 協会としての支援活動

当協会としては、支援対象を一定以上の被災をされた会員の方々に絞り込み、仲間としての連帯のもとに、応援の心と見舞金をお届けいたしたいと考えています。

#### 2. 震災対応特別委員会

(1) 見舞金の募集と配分方法、対象者の特定等につきましては、本部・東海北陸支部に震災対応特別委員会を設置し、「公益社団法人日本建築積算協会災害対応規程」にもとづき決定いたします。

#### 3. 募金活動期間

(1) 予定：2024年1月17日～2月29日

#### 4. 募金方法

(1) 一口1,000円とし、上限は設けません。

なお、寄付の税額控除適用の対象外としての扱いとなりますので、ご承知おきください。

(2) 銀行振込みといたします。恐れ入りますが、振込み手数料はご負担願います。

#### 【振込先口座】

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九店（ゼロイチキユウ店）

預金種目：当座預金

口座番号：0749998

口座名：公益社団法人日本建築積算協会

コウエキシャダンホウジン ニホンケンチクセキサンキョウカイ

以上

## 情報化委員会 チャレンジ事業

情報化委員会 委員長 岩田 清逸

みなさま新年あけましておめでとうございます。

前号では「コスト感覚の見える化」として「用途別坪単価事例資料」（通称：用途別コスト）の整備の概要を、27の一问一答形式で紹介しました。今回は現在の進捗状況をインタビュー形式で深掘りしていきます。

### Q1、あらためて聞きますが、「コスト感覚の見える化」とは何ですか？

コスト熟練者の頭の中にある「坪いくら」の感覚の可視化です。

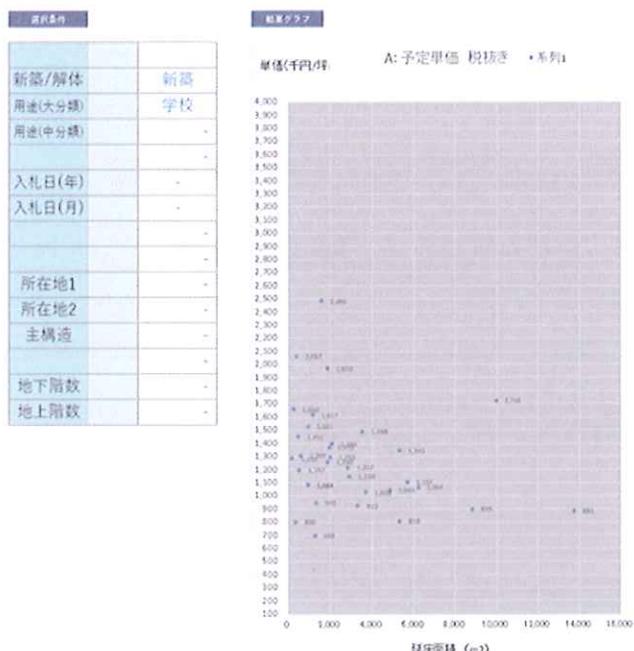
### Q2、目的は何ですか？

一品受注生産品の建築物において共有するこの難しい「高いのか？安いのか？」の感覚を「見える化」により解決の助けとすることです。

### Q3、「用途別坪単価事例資料」（通称：用途別コスト）とは、どんなものですか？

事例の坪当たり単価を建物用途別で散布図にあらわし、視覚的に傾向を見ようとするものです。

#### 【イメージ】



### Q4、どんな機能がありますか？

用途・構造などの条件入力により該当事例の散布図までを自動作成します。

### Q5、増やしていく予定はあるの？

委員会が継続する間は追加していきます。

### Q6、坪当たり単価は入札時のものですか？

予定価格、落札価格、最新補正済み価格の3グラフを横並びで表示します。

### Q7、現在事例はどれくらい集まっていますか？

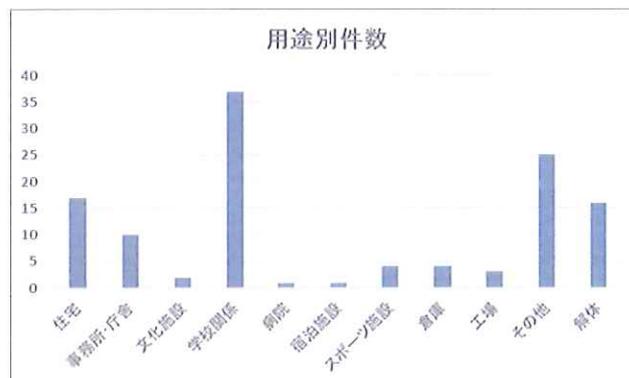
2023年11月時点で、122件です。



### Q8、収集の条件（時期、地域）を教えてください。

2022年以降の新築と解体の入札物件、地域は愛知、岐阜、静岡です。

### Q9、建物用途の内訳を教えてください。



**Q10、用途でばらつきがあるのはなぜですか？**

公共工事の入札情報から集めているためです。学校関係のデータは幼稚園、小中学校、高校、大学に分かれています。

**Q11、この情報はどこで見ることができますか？**

積算協会東海北陸支部のホームページです。積算協会員限定のページに掲載します。(本記事の執筆時点 2023/12 は準備中)

**Q12、本情報の整備にあたり大切にされたことは？**

数を集めること、全員で継続すること、必要以上に質をもとめないこと、都度成果の蓄積が見えることです。

**Q13、工夫したことはありますか？**

入力表現のばらつきを少なくするための「専用の入力フォーム」を外部委託で製作しました。

**Q14、今後の課題は？**

ホームページ上で一般公開ページの機能とするための製作費です。

**Q15、チャレンジ期間の終了に際して最後に一言「奇跡の一言」**

着手時に、つくりたいイメージは共有できたものの確立された収集方法はありませんでした。入札情報のサイトを初めて見るメンバーが多数でしたが、「まずは始めよう」と全員で地域を分担しました。各員が実際に“やってみて気づいたこと”を話し合い、ひとつひとつを改善し、地道にコツコツと集めた1つひとつで構成されています。全ての点が貴重な記録です。6月段階では50件に満たない状態でしたが、加藤副委員長が発した「目標100件!」の一声で、それまでの成果の3倍を超える件数が集まり100件を超えたことは驚きでミラクルでした。チャレンジ事業の活動としては終えますが、継続することで価値の上がる情報であるため、データ収集と補完作業は委員会でき引き継ぎ充実を図ってまいります。

**ペリカン推進委員会に出席して**

ペリカン推進委員会

委員長 加藤 一也

2023年度東海北陸支部の委員会体制が6月に発表され、前任のペリカン委員長の藤曲委員長が副委員長、私が委員長に就任することが決まりました。

早速本部より第1回委員会会議の開催日を10月18日に決定したと連絡があったので、慌てて有休休暇の申請。当日は岐阜～名古屋経由 品川で山手線に乗換、2駅目の田町に着き、歩いて協会本部ビルに向かい2階の会議室に入りました。それから東北支部中野委員、北海道支部東委員、関東支部上本委員、九州支部本田委員、副委員長松岡副会長が続々と入室。関西支部土坂委員は予定が合わず欠席。最後に顧問の沼本顧問が着席。生島副会長がZOOM参加で顔を出されて会議がスタート。

配布された委員会資料を基に松岡担当副支部長より(資料2)前回議事録、(資料3)2023年度ペリカングッズ、手元資料①ペリカン大作戦企業訪問の活動ポイント(支部編)等についての説明がありました。

続いて各支部から2023年度上期の現状の活動報告が始まりました。

東海北陸支部は評価評定委員と打合せ中で10月中には県、市の訪問先を決めている段階。北陸支所は、小規模市を訪問するが今後は支部長にお願いしたい意向だと報告。1時間30分の委員会が終わる2階会議室から懇親会会場に移動。17時20分、店(蕎麦屋)に各支部委員が集まった時点で開店していただき、副支部長他7名が参加し、各支部の状況について意見交換。18時ぐらいいから吉田名誉会長と前田専務理事が参加。各支部の活動報告を聞くと「大変な業務」だと痛感した1時間半でした。

## 会員委員会〈ASSALとうかい〉より

会員委員会  
委員長 中川 英人

会員委員会からは積女ASSALの報告を致します。去る11月29日、4年ぶりとなる積女ASSALとうかいを開催致しました。この間、社会はコロナ禍騒動で人の集まるイベントは極力避けるべき、ましてや会話や会食をすることまでもが「悪いこと」といった感覚さえ覚えてしまうような世相となっていました。それがよかったかどうかは人それぞれの受け止め方によりますが、働き方は大きく変わり、人間関係も希薄になっていきそうな中、親睦を図る集まりはやはり必要なことと思います。規模の大小にかかわらず、このような行事を行うことにはそれ相応の準備と人が動かなければなりませんでしたが、今回はカゴメ株式会社、日建コンストラクションマネジメントのご協力を頂き、名古屋市内の中心部に新しく建て替えられた新カゴメビルを見学させて頂くことが出来ました。ともあれ今回開催できたことは、関わって頂いた方々のご尽力によるもので心より感謝致します。

延床面積 4,430 m<sup>2</sup>鉄骨造 11階建ての施設で、本社、支店としての機能を兼ね備え、最新のビルシステムや完成までの建設プロジェクトの進め方などを参加者が直接見聞できたことは、建築生産分野において日ごろから携わる積算業務のスキルアップに繋がったことと思います。名古屋の中心部で大津通りに面した錦三丁目の一角に、一際目を引く外観のデザイン、籠の中にビルがすっぽり入っているようなイメージを起こさせる特異な発想は、東海が誇るブランド企業のカゴメ株式会社様、設計施工に携わられた竹中工務店様、ならではのもので思わず写真を撮りたくなるようなインスタ映えする建物でした。

第三回の時のアンケートでは75%の方が、次回このような企画があれば参加したいという結果でしたが、今回の参加者制限を15名としたことで、広報案内対象をあまり広げることが出来ませんでした。参加したかったけれど定員超えで断念したという方に

は大変申し訳ありませんでした。次の企画時には参加枠を少しでも広げられるようにしたいと思います。



今回の企画には7社から参加され、見学終了後の懇親会では、特別なテーマは設けず、ざっくばらんに会社のこと、日頃の業務のことなど情報交換されていて会話が盛り上がっていました。参加者の声として、見学会ではオフィスビルとして働き易くよく考えられたビル、企業イメージに合ったお洒落なデザイン、実際に目で見て建築を知ることは大切なことと思ったなど。また懇親会では仕事の進め方や、会社の環境など具体的なことが聞けて勉強になったなどでした。

会員委員会として、今後も会員の方に喜んで頂ける企画を打ち出していきたいと思います。

## 地域委員会 岐阜便り

### 北陸支所との交流会

地域委員会  
委員長 加藤 一也

思い起こせばコロナ感染が流行る前の2019年8月に「北陸支所交流会イン金沢」に参加してから、4年ぶりに富山市で開催されることが、5月に決まった。

地域委員会から加藤委員長、安田副委員長、小島設計、浦野設計の4名が参加予定だったが、1名は、土曜に急な業務が発生したことで時間都合がつかず3名の参加になった。

北陸支所は石川県から高島委員長5名、富山県から諏訪副委員長ら4名が富山駅東口改札所出入口で待ち合わせして、駅の外に出ると、外国人の姿が多かったのが印象的でコロナ感染が落ち着いたことを実感しました。

その後、昼食に。「腹が減っては会議はできぬ。まずは腹ごしらえ!」と富山駅内にある「八兆屋」で蕎麦と、しゃぶしゃぶを食べ腹7分目?で食事を終了して、交流会開催場所の三四五設計1Fサロンに向かい、その中に参加者が全員集合するまで、事務所の中は夏日で、クーラの電源を入れて少し涼しくなったところを見計らって北陸支所と地域委員会が用意した資料を配布。(32枚で両面61ページ)資料コピーは安田副委員長が1日ばかりで作成)。名刺交換、自己紹介をして14時。先陣を切って「地域委員会」加藤委員長より、レジメに従ってまずは東海3県(岐阜県、岐阜市、愛知県)の発注案件、完成案件など建築物の説明。まずは岐阜県「岐阜県庁」、次に愛知県「マンション建設ラッシュ」の説明をして、資材高騰の説明、公共工事設計労務費、ずさんな建築工事、橋桁落下2人死亡事故などについての説明を足早に終えて北陸支所にバトンタッチ。

三四五設計の諏訪さんより、富山市内建築物①富山市総曲輪通り再開発②富山美術館 TOYAMA など3件の説明があり、概略がわかったところで、「百

聞は一見に如かず」と、外に出て隈研吾作品、「富山市ガラス美術館 TOYAMA キラリ」、「まちなか賑わい広場グラウンド」見学を実施しました。

見学が終わり地域委員会3名と北陸支所2名はホテルに直行。少し休憩して懇親会会場に移動。「大衆酒場親爺」での料理。岐阜は鮎が有名なので富山市でアユ料理を食べることは思いもつきませんでした。焼きがしっかりして骨が柔らかく全て残さず食べられました。他の料理にも舌鼓。酒の勢いで飲み足りない人8名は2次会に行き、高島さん大谷さんと翌日の見学場所は兼六園に決まった。23時近くになり参加者は解散し、5名(岐阜3名、石川2名)がホテルに戻り、就寝。私は1時間ぐらいテレビ見て寝ました。

翌日は8時から朝食在来線で金沢に。途中で運営会社が「IRいしかわ鉄道」に切り替わりましたが、無事に金沢駅に到着し、バスで金沢城～兼六園を見て歩きましたが、さすがに日中の温度は35℃超える暑さ。途中×3回?休憩所で「かき氷」や「缶ジュース」をかなり補給しました。見学が終わって12時過ぎにバスで金沢駅に。駅構内のコーヒ店で雑談してから土産を購入。

金沢市内を半日案内していただいた北陸支所の高島さんと大谷さんにお礼を言って13時48分発のしらさぎに乗って一路大垣へ。私は16:26に岐阜駅に着き、家内に迎えにきてもらい交流会はここで交流会が終了。

来年2024年度は、岐阜市で7～8月に開催する予定です。

4年前は豪雨で中止になった長良川鵜飼。今度こそ観覧船に乗り、岐阜城を眺めながら食事会を計画予定です。

## 教育委員会

教育委員会

委員長 藤曲 充信

こんにちは、教育委員会の藤曲と申します。

委員会の主目的は、学校を介して建築積算業務を担う次世代の若者を育成する。そして、建築積算業務の必要性と重要性をご理解していただくことです。

日本建築積算協会の活動は、様々な委員会により成り立っております。本委員会は学校への広報活動や学生でも取得できる「建築積算士補」を先生や生徒の皆さんにお伝えしています。建築積算の授業を実施している学校は、今現在、全国で52校76学部（学科）ですが、東海北陸支部は6校8学部（学科）が日本建築積算協会の認定校になります。委員会としても、新規認定校の更なる開拓と講師交流会による学校との連携を深め、講師の確保および育成体制の構築を行い、授業と資格認定試験実施へのサポートを強化して参ります。

本来で、あれば今年度末（2月ごろ）に講師交流会を開催する予定でしたが、準備が間に合わず関係者の皆さんの期待を裏切る結果に対し心よりお詫び申し上げます。来年度は必ず実施するよう早くから準備を行う所存です。

新規講座開設校の開拓に於いて、大学・専門学校・工業高校に分かれますが、地域で主要となる学校を如何に建築積算業務の重要性へのご理解と先生方に興味を持っていただくことか思います。さらに、建築積算授業を介して、建築積算士補資格を取得することが可能になり、就職活動へのメリットがあることを知っていただくことかと思えます。

建築積算業務は、建設費を算出するだけでなく、事業計画活動や受注活動そして施工管理活動・予算管理活動や発注業務管理活動など様々な活動の基となる資料となり、その活動の中心的な業務となります。この業務は「より正確に」「より早く」「より安く」「機密を守る」の4原則です。

**明日の建設業界を支える建築積算業務！！**

## 資格制度委員会

資格制度委員会

委員長 山北 大蔵

新年あけましておめでとうございます。

令和5年度の建築積算士一次試験・建築コスト管理士試験が実施されました。

コロナの際には感染症対策として、手指消毒、マスク等の徹底、監理員全員へのPCR検査、受験者には体調チェックリストの提出を求める等を行いました。今回からはコロナ前の通常対応に戻る事が出来ました。

インフルエンザ等、コロナ以外の感染症流行もありますので、協会としては気を抜くことなく受験する方々への安心安全な試験対応に努めてまいります。

### □建築積算士一次試験

2023年10月22日（日）

名古屋会場 ダイテックサカエ

受験者 48名 合格者 33名

### □建築コスト管理士試験

2023年10月22日（日）

名古屋会場 ダイテックサカエ

受験者 27名 合格者 19名

### □建築積算士更新講習

Eラーニング 受講者 293名

### 2023年度の試験予定のご案内

### ■建築積算士二次試験

2024年1月28日（日）

名古屋会場 ダイテックサカエ

金沢会場 金沢市異業種交流研修会館

## 「積もる話」 その21

支部会員 西田 彰

あけましておめでとうございます。本年もよろしく  
お願いいたします。

歳を重ねるにつれて一年が早く経つように感じるの  
は私だけでしょうか。私の周りでは時間が何十倍も  
の速さで動いているような気がする。昨年のお正月  
の餅を今年のお正月に食べているし、夏の残りの素  
麺をこの冬必死に食べている状況は、どう考えても  
私の行動より時間の進み方が早いように思う。今年  
のお屠蘇が抜けないうちに来年のお正月が来るよ  
うな気がする。

なぜかと考えてみた。最近、あらゆる情報が大量  
かつ垂れ流しで入ってくる。(情報統制されるのは  
もっと嫌だけど) 私の頭の中のメモリー容量は少  
なく、これらの情報を処理するには時間がかかる。  
演算処理スピードが遅いのだ。言いかえれば鈍い。  
理解する量より入ってくる量のほうが多いので、私  
の緩い体感時間と実時間にずれを生じているのだ。今  
年はもう少し「ゆったりゆたかに」と思う。不要な多  
くの情報を抱えるより、必要最小限の情報で実時間  
に追いつきたいものだ。

ちなみに「ゆったりゆたかに」というのは、吉野  
弘の「祝婚歌」の一節で、一時期あちらこちらの結  
婚式でスピーチに使われていたようだ。どこかのおじ  
さんが緊張の極みで膝をガクガク震わせながら「僭  
越ではございますが、お祝いに詩を読ませていただ  
きます。」軽く咳払いをして「祝婚歌 吉野弘 二  
人が睦まじくいるためには・・・」と始まる。このよ  
うな光景が全国のあちらこちらで同時にあったと思  
うと、なぜかほほえましい。

私がこの詩に出会ったのは学生の頃だが、積算  
を生業としてからはこの言葉とは縁遠い生活を送る  
こととなりトホホだったのを思い出す。当時の積算業  
界は「3K」の見本のような所だったので「ゆったりゆ  
たかに」という言葉にあこがれていたのかもしれない。

新年の話題も相変わらず「大谷」「裏金」「イスラ

エル・パレスチナ」。これらのニュースの陰にはロシア・  
ウクライナがあるのだ。他にもマイナンバーカードと  
保険証の紐づけ、ジャニーズ問題、SDGs、LGBT、  
連続強盗・詐欺事件。メディアが報道しなくなると、  
あつという間に忘れ去られていく感じがする。あの  
時買った大きなペッパーミルは、今では邪魔でしか  
ない。

しかし、大谷翔平の一挙一動が、これほどすご  
いものとは驚きだ。犬の名前だけでもこれだけ大き  
なニュースになるのなら、猫でも買うようなことがあ  
れば名前は「セキサン」にしてもらおう。決定!!大  
谷翔平のインタビューで「これはお世話になった積  
算協会東海北陸支部へのオマージュです。」何てこ  
とになったら大変なことで、「積算」という言葉が  
トレンド入りする。全国のテレビ局がインタビューに  
やってくる。事務局長の伊藤さんはしゃべりが苦手  
なので、前事務局長の道家さんが助けに来る。昭和  
ビルから栄の地下鉄の出口まで行列ができる。わけ  
のわからない学生や主婦がスイーツの行列と間違え  
て、何でもいいから並んでしまえということになる。  
中区役所の職員も行列の警備に来てくれるに違いな  
い。どのテレビ局からインタビューを始めるかとい  
う話になり、本部からは「毎朝 ZIP を見ているから日  
本 TV にしてくれ」と横やりが入る。東海北陸支部  
では、CBC の、ツボイノリオと小高直子にしてバック  
には「金太の大冒険」を流そうと急遽支部役員会を  
開き、全員一致で決議にいたる。

ところで大谷翔平にどのようにして「セキサン」と  
か「東海北陸支部」とか言わせるのだろうか。結局  
は薬局、あの「裏金」に頼るしかないのではないか。  
積算業界の為、有意義に使おうではないか。見つか  
る前に使ってしまう。

なお「裏金」。これを「うらきん」と読んだ議員が  
いる。いと哀れ。

## 四方山座談会 1

東海北陸支部 監事 山田 治

皆さんこんにちは!今年は最高に暑かったのですが、如何お過ごしでしたか。まずは自己紹介を兼ねて一言ずつお願いしたいと思います。始めに司会を務めます私から一言ご挨拶致します。

【司会】私はゼネコンにおいて定年までのほとんどを、見積担当者として過ごしました。入社早々に見積部に配属され基礎をしっかりと叩き込まれました。現場経験も若干あるのですが、現場では積算が分かるということで随分重宝されました。今日は宜しくお願ひします。

では本日ご参加の皆様6名いらっしゃいますので順に自己紹介をお願いします。

【ゼA】大手ゼネコンの見積部所属です。当社は見積部隊が支店ごとに大人数いますが、社内の立ち位置はかなり厳しいものがあります。今は物価上昇の交渉に非常に多くの時間を取られています。本日は見積での同業者皆様の様子が知りたくて参加致しました。

【ゼB】中堅ゼネコンに所属しています。長い事現場監督を経験して、一応所長として数多の現場をまとめてきました。積算等の資格は持ち合わせませんが、自己流で何とか利益を出してきました。今は支店内で建築部に席を置きながら後進へ現場管理と積算の指導をしています。

【設計C】設計者として若い時から自分で設計をし、現場の設計監理までを担当します。今のようにコストが厳しい時には常に設計変更・追加の精算業務で大いに苦勞しました。契約したらそのまま最後までお金に関しては変更がないと良いのになあいつも思います。

【設計D】かつては設計担当者として、色々な事務所

ビルから再開発の設計まで担当していました。常に残業・残業で、苦勞しましたが、好きだからできた事です。今はコスト管理を主体に予算作成と発注業務に携わっています。

【積算E】大手の積算会社にいます。積算においては特に躯体関連の経験が豊富ですが、基本当社ではローテーションしながら個人の適正を見ていきます。入社時には教育期間を設けていますので、定着率は高いです。私は現在営業所長の立場で主に営業活動をしています。

【積算F】学校で積算士補を取得してから今の積算事務所に入社しました。総勢10名程度ですが、皆さん親切に教えてくださいますが、まだまだ図面の表現が設計事務所によって違うので苦勞しています。特に質疑の仕方も今一わからないような状況です。でも建築が好きだから頑張ってスキルアップしたいです。今日は私が一番若輩者のようなので宜しくお願ひします。

【司会】ゼネコン・設計事務所・積算事務所からそれぞれ2名ずつの参加を頂きありがとうございます。ご紹介によりますと、皆様それぞれが貴重な経験をされてきたようです。

本日は四方山座談会ですので、何なりとお話をしてください。どうぞ日頃のうっぷんを晴らしてください。

【ゼB】先ほど(ゼA)さんが物価上昇の交渉に多くの時間を取られていると言われましたが、具体的に教えてください。

【ゼA】世界的なインフレ傾向となり、全ての材料・資材・工賃が値上がりしています。契約時に今後の物価上昇時には別途精算をお願いしても直ぐに「は

いそうですか」とお客様が納得されないので、その資料集めと交渉材料のデータ・グラフ作成に時間が取られています。どんな資料をお見せしても最終的な決着方法は、中を取り折半となる事が非常に多いです。結果として下請けさんへも快く追加金額の上乗せができないのが実情です。結局「請け負け」ですからね。発注する側がうらやましいです。

【設計D】 そんな風にいわれますが、予算作成をして発注する側からしますと、随分勝手だと思います。我々は物価上昇まで見ているかという、当然無理なのですが、お客様からは当然の事とされるわけです。ですからその辺りを説明して、十分な予備費を持ってくださいね。とお願いするわけですが。通常ならば5%程度で良いものが今は25%~35%見ても足りないかもしれません。お客様にそこまでは要望できませんよ。事業をつぶす気かと怒鳴られてしまいますよ。

【積算E】 時々ゼネコンのお客様から、業者見積を比較して値入をお願いされますが、最近は随分と掛け率もUPして単価も上がっていると思います。当然初めの締めあがり金額もUPしているのにさらにUPするとは本当に異常事態ですね。

【設計C】 確かにそうですね。現場での精算はつきものなのに物価上昇が加味されればさらに複雑化しますね。

【ゼB】 昔はやらすぼったくりとかいって、随分追加獲得は楽でしたがね。お客様の懐具合を如何に上手に掴むかでしたよ。また設計者さんがお客様ほどの程度の予備費を持つようにしたのかを探ることは必須でした。懐が寂しい場合は早期から追加が増えぬように変更してもらいました。

【積算F】 皆さんのお話がよく理解できないのですが？私は積算が出来る程度のレベルですので、重要なスキルとは何たるかがよくわかりません。コストを

如何に知っているかということなのでしょうか？

【司会】 何か大変な状況はよくわかりました。今（積算F）さんがいわれた重要なスキルについて諸先輩の意見をお聞きします。

【ゼB】 何事も経験則が大切ですね。ただ我々の若い頃のように、KKDで済ますことが今はNGですからやはり基本に忠実なのが大切となるのだろうと思いますね。私は積算士を持っていませんが、まずは積算基準に則り積算をし、それに値入をして取りまとめて見積書を作成し折衝して請負金額が決まる。最後まで変更がなければ良いがそうはいかないのが現状だと思います。その繰り返しのなかからスキルが生まれると思います。焦らずに自分の能力目一杯精進する事だと思いますね。

【積算E】 弊社では入社時に教育期間があると言いましたが、出来るだけ沢山の積算経験をするなかから、自分の適正を探る事がよいと思います。どんな人でもチャート図にしたらきれいな形とはなりません。学校じゃないので、得意な項目は伸ばし、苦手な部分は割愛して、苦手分野は誰に聞いたら良いかを知っておけば良いと思います。欲張らないことです。

【司会】 積算基準はバイブルだと思います。昔現場の時追加の設備基礎がありました。穴掘って鉄筋落としてコンクリートを流して仕上げです。精算時にそのままの数量を計上していたら設計監理者にガツンと言われたところですが、積算基準通りしか請求せずに納得されました。コンクリートは余分にかかりましたが、型枠の減と工程減により少しですが儲かりました。

【ゼA】 今の話はいわゆる現場的VEといいますが、やらすぼったくりにつながるとは思いますが、手抜きにならない範囲であれば許される事かと思われそうですがどうなのでしょう。工法的な変更は問題ないでしょうね。「土枠型枠一気打ちコンクリート」とでも命名

しますか!

【ゼB】 多かれ少なかれ現場ではよくある話、手抜きでない範囲で現場をうまく回す事です。

【設計D】 よくゼネコンさんから積算基準だけの拾いでは現場の目に見えない数量が不足すると聞くのですが、どういった事ですか。

【ゼB】 それはですね、雑斫りとか雑溶接とかシーリングの事ですね。きっと。

【積算E】 時折ゼネコンさんからはその会社特有の項目での積算を求められます。それは単価に反映すべきではと思う項目が沢山あります。

【設計C】 現場精算で監督からよく追加項目でありますよ。「シーリング寸法が足りない。数量も少ないと」でもそれは図面通りではないのです。どうしても設計上の逃げ、納まりからして施工図の段階で断面が増える場合もあるし、施工の誤差が大きすぎて不足するのですね。そんなのを全て精算していたらなんぼお金があっても足りません。

【ゼA】 弊社でも現場からそんな苦情がよく来ますが、そんな際には、では図面の何処に記載されているのか?そこまで見積段階で見られますか?ではあなたが積算してください!そして最後には、「決められたコスト内に収めるのが所長の仕事ですよ」と言ってあげます。やはり積算基準を知った人とそうでない人ではその辺りの解釈で随分と食い違いが生じます。

【積算F】 そうなのですね。何となく理解できました。設計的な質疑と現場をする際の質疑とかもありそうですね。とりあえず不明な事は先輩の教えに従い少しずつ理解していきます。確かに図面にはない事までは私には無理ですね。

手摺などでどの科目に分解するのか一緒の方が良いのかが未だに良く理解できません。

【積算E】 そうはいつでも、納まり上必要な下地等は図面にはない場合が多いけれど見ておく必要があるよ。

【積算F】 えー!無理でしょう。どうするのですか?

【積算E】 例えば金物工事ならば取付下地共とか、取り合いシーリング共とか記載しておきます。そうすれば再度図面確認をして値段を入れるようになります。記載しないと落ちになります。通常は経験則的な歩掛単価を加算します。

【設計D】 積算事務所の方はそれで済みますが我々予算作成者は、業者さんの見積頼みですからそれのみの金額を把握しかねます。どうすればよいのですか?

【ゼA】 業者さんへは㎡あたりの下地の重量(kg)とか㎡あたりのシール長さを表記しないと、別途工事になるでしょうね。だって図面に明確に記載していないから。また「どうしても値入してよ」と頼めば甘々の歩掛単価が入ってきます。屋上のスクリーンの下地鉄骨は㎡何kgぐらいなのかの歩掛は知っておくべきです。

【司会】 皆様熱心なお話で盛り上がってきましたけれど、もう少し砕けたお話でもかまいませんよ。例えば失敗談とか、こんな事何とかならないかとかのお話でも結構ですよ。

【積算E】 図面の出図が約束通りの日程で出てくる事が少ないのですが、何とかありませんか。仕事ですから我慢していますが、積算料の追加も貰えず生産性も下がっています。残業も今後はより規制されますので、呑気に待っているわけにはいかないのですが!

【積算F】 そうですね。特に質疑回答時にバサッと出されるとパニックります。

【設計D】 予算作成時点の積算では、五月雨式に出図されるのは仕方がない事だと認識していますが、明細時点でもそうなのですか。お客様の変更が多いのでしょうかね。それとも設計者が必要な図面を描かないのでしょうか？

【ゼB】 割り切って積算して質疑もしますよ。当然見積期間の延長を申し入れますが、そうすると査定期間がなくなるとか施工日程が縮まるとかいわれますが、今の大阪万博じゃないけれど、無理を言えば何とかしてくれるものだと思っています。お金で全て解決できるわけもなくまたそんなお金は一文たりとも貰えません。

【設計C】 現場監理の段階でも設計者は常に良かれと思いきなり変更をかけます。お客様の我儘と設計者の意地なのかなあとも思います。

ですからBIMなんてものは、川上の積算段階では絶対に活用できませんよ。お客様は見える化で便利でも決定を速める事にはなりません。かえって遅くなっているように思えます。

【ゼA】 弊社でも取り組もうとしています。精々川上段階では、躯体と仕上の間仕切・外装がなんとかできそうなところですよ。

現場では色々な検討に活用されております。積算も部分的にはできていますが、あくまで業者さんとの精算業務と聞いています。一部の材料発注業務にも活用されつつあります。

【司会】 結局のところは辛抱してこちらからプッシュして、積算しやすい環境に持っていくことが最善のようですね。これでは何も変わりませんね。何か良い方法があれば助かりますね。

【積算E】 我々積算者が毅然とした態度をとれば良いのでは。酷い図面では受けないとか、積算連合でまとまれば良いのですが、絶対抜け駆けする所もありそうです。その場しのぎの一撃にはなりそう

ですが？やはり業界全体の課題として扱って欲しいものです。常に後回しとなる事に苛立ちを覚えます。

【設計C】 我々設計監理者にとっても同様です。どうしても設計者が主であり、コスト側は従とみられます。本来であれば設計者がきちりとコスト管理ができて当然なのですが、今は分業ですから。大学で積算とはなんたるかをきちんと、カリキュラムで教えないと駄目です。積算士補の認定校は増加していますが、あくまで任意ですし、積算士は国家資格ではないから仕方がないのでしょうか？

【ゼB】 なんであろうと資格は持っていた方がいざという時に良いと思います。持っていない私が言うことじゃあないかも知れませんが。

【積算F】 私も早く積算士を取らねばなりません。会社で一部は援助があり、お給料に若干上乗せされます。頑張ります。

【ゼA】 ところで最近は業務の仕方に変化はありませんか？特に来年度からは残業の上限規制が建設業にも適用されますが！如何ですか。

【ゼB】 月45時間以下とかの話ですよ。当然それがあるので大変です。人は増えないし外注積算費だって増えるわけでもないのが本当に悩ましいところです。お客様の理解が必要ですね。建設業界でも万博の外国館工事がクローズアップされていますから、世間的にも認知度があがっていると思います。

【積算E】 残業できない分、人が必要ですから固定費が上がります。いつまでも過去の積算料率では割に合いません。増額交渉をしているところです。また本社では、土曜日の休みも増やそうかと検討しています。若い子の定着率と、やる気が一番重要になると考えています。

\*\*\* 次回へつづく \*\*\*

# 読者の皆様から 積算の誤解あるあるを募集します

平素は支部報「東海北陸」を、さらには「積算の誤解あるある」を御愛読いただきまして誠にありがとうございます。

いきなりですが、皆さんも、普段の業務の中で

実務中の「笑い事ではない！」が  
後で思い返すと「笑うしかない！」

そんな「あるある」の経験がないでしょうか。

ベテラン：「そういえば、似たような誤解を経験したな〜」（共感）

新人：「そんな誤解があるのか…。気を付けよう」（教訓）

そんな支部の積算関係者の中で感じ取って頂くエピソードを  
広く読者の皆様から募集します。



応募はメール等で、発表形式は、以下の3通りから選択し、  
いずれも、A4版（半ページ又は1ページ）※半ページ 880文字  
程度でお願い致します。

但し、個人や特定の団体等を批判する様な内容は、ご遠慮願います。

- ① エピソードを文章で書く（そのまま原稿とさせていただきます）
- ② エピソードを、漫画「積算の誤解あるある」用のネタとして提供する（ストーリーは、作者の積氏に一任する事になります。）
- ③ エピソードを、自ら漫画で書く（そのまま原稿とさせていただきます）（登場人物AやSを、自由に使って頂いて結構です。）

尚、出稿していただいた内容は広報委員会により、  
掲載有無の判断をさせていただきます。  
誠に恐縮ではございますが、何とぞお取り計らいのほど  
よろしくお願い申し上げます。

採用させて頂きました方には  
感謝の印として、3000円分の図書券を送らせて頂きます。

原稿は以下にお送りください。

〒460-0008

名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル 2階

公益社団法人 日本建築積算協会 東海北陸支部 事務局

E-mail [toukaihokuriku@bsij.or.jp](mailto:toukaihokuriku@bsij.or.jp)



# CPD

お忘れじゃないですか？

5年毎の建築コスト管理士資格の更新の際は、  
CPD80単位が必要です。

CPD単位の取得には、

- ・ 講習会や研修会等認定プログラムへの参加
- ・ 講師、論文発表等、技術や知識の提供
- ・ 会誌「建築と積算」のCPD認定記事による学習
- ・ 専門図書による自己学習

等、様々な方法が可能です。

一度ご自身の更新のタイミングやCPD取得状況をお確かめください。

詳しくは協会HPをご覧ください。

**技術も知識もCPDも  
日々の積み重ねが重要です！**



 公益社団法人  
日本建築積算協会 東海北陸支部

本部理事  
支部長 碓谷将紀

事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル2階  
☎ (052)264-0661 FAX(052)264-0662  
E-mail toukaihoukuriku@bsij.or.jp  
URL <http://bsi-th.052e.com/>

 株式会社 棟 MUNE 建築企画

代表取締役 鳥居哲夫  
Tetsuo Torii

〒460-0008 名古屋市中区栄2-5-13 アイ・エスビル2階  
TEL: 052-602-9525 ☎ FAX: 052-602-9526  
E-mail: tetsuo.torii@mune-kenchiku.co.jp  
URL: <http://www.mune-kenchiku.co.jp>

 WE BUILD THE FUTURE  
I P S

代表取締役社長  
藤曲充信

株式会社 アイピーエス

本社 〒435-0036 静岡県浜松市中央区渡瀬町1000-3 TEL.053-461-8866 FAX.053-461-8854  
福岡事務所 〒812-0877 福岡県福岡市博多区元町1-2-17 TEL.092-574-3641 FAX.092-574-3941  
野田ビル2F  
携帯TEL.090-7956-5813 E-mail magari@ips-r.co.jp

 株式会社 浦野設計  
URANO ARCHITECTS & ENGINEERS

代表取締役社長  
浦野 廣高  
URANO HIROTAKA  
技術士(建設部門)

名古屋本社 〒452-0815 名古屋市中区西八筋町90番地  
TEL. 052-503-1211 FAX. 052-505-2712  
E-mail:h-urano@urano-s.co.jp  
東京本社 〒101-0062 東京都千代田区神田飯河台2-1-20 お茶の水ユニオンビル2階  
TEL. 03-5577-3370 FAX. 03-5280-5505

 えにし 株式会社 縁  
Enishi CM Office 一級建築士事務所

 30th Anniversary

名古屋事務所 所長  
船岩 貴志  
Funaiwa Takashi  
建築積算士

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番22号  
MOBILE 080-8561-4781 名古屋市中区錦2丁目2番22号  
E-mail: funaiwa@enishi-cm.co.jp TEL.052-218-2062 FAX.052-218-2062  
URL:<https://www.enishi-cm.co.jp/>

建築設計・監理・再開発コンサルタント

 株式会社 押田建築設計事務所

代表取締役会長 押田 洋治  
代表取締役社長 白川 晴邦

〒930-0085 富山県富山市丸の内3-4-16  
TEL.076-492-1225 FAX.076-492-4747  
<http://www.oshidasekkei.co.jp/>

 川辺建設株式会社  
創業76周年

川辺一級建築士事務所  
本社 名古屋市中区清水二丁目4番10号(川辺ビル)  
〒452-0344 TEL(052)931-0181  
FAX(052)931-0187  
e-mail kawabe-k@gld.mmtr.or.jp  
URL <https://kawabekensetsu.com>

代表取締役社長  
川辺 清次 一級建築士、設備設計一級建築士  
一級建築施工管理技士、宅地取引士

 国豊積算株式会社

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田3-14-24 国豊ビル  
TEL 052-332-0280 FAX 052-332-0945  
支所：東京・大阪・福岡・札幌  
URL <http://www.kunitoyo-sekisan.com>

# 2024年謹賀新年 新年の御挨拶



SUZUKI ARCHITECTS & ASSOCIATES INC.  
建築設計・監理

株式会社 鈴木一級建築士事務所  
代表取締役 鈴木 保二

〒930-0076 富山市長柄町2丁目1番21号  
TEL (076) 421-9118 FAX (076) 424-7454

株式会社 和谷建築積算事務所

代表取締役 **とぎや 将紀**

名古屋本社 〒466-0841 名古屋市昭和区広路本町6-11-2  
TEL (052) 859-0686  
FAX (052) 859-0687

静岡事務所 〒413-0102 静岡県熱海市下多賀45-5  
TEL (0557) 68-5842  
FAX (0557) 68-5844  
E-mail: masatoshi@togiya.net  
携帯 090-7031-1993



高岡三四五建築研究所



株式会社 中野積算

名古屋支社  
支社長 **山北 大蔵**  
DAIZO YAMAKITA  
建築積算士

名古屋 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目29-10 錦通KDL's  
支社 TEL 052(856)6961 FAX 052(856)6960  
E-mail: dyamakita@nakano-sekisan.co.jp  
本社 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-13-7 TEL 03(3392)6121  
支社 大阪・名古屋・仙台・札幌・新潟

株式会社 林積算

代表取締役 **林 進**

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目26番39号 GS栄ビル6階  
TEL 052-262-3781  
FAX 052-262-3783  
E-mail susumu.hayashi@hayashi-sekisan.co.jp

有限会社 高島建築積算事務所

所長 **高島義昭**  
一級建築士

〒920-1165 石川県金沢市若松町2丁目9番地2  
TEL(076)233-1330 FAX(076)233-1340  
携帯電話 090-3293-6920  
E-mail: takasima@aqua.ocn.ne.jp

職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会  
富士教育訓練センター

会長 **山梨 敏幸**

〒418-0101 静岡県富士宮市根原 492-8  
TEL 0544-52-0968 FAX 0544-52-1336  
<http://www.fuji-kkc.ac.jp>



コストエンジニアリング&コンサルタント  
株式会社 二葉積算  
名古屋支社

取締役支社長  
**中川 英人**  
NAKAGAWA HIDETO 建築積算士・建築コスト管理士

〒460-0008  
名古屋市中区栄一丁目16番6号 名古屋三蔵ビル  
TEL 052-231-8336(代表) FAX 052-231-6669  
E-mail nakagawa@futaba-sekisan.co.jp  
URL <http://www.futaba-sekisan.co.jp>  
本社/東京 支社/東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌



株式会社 **伊藤建築設計事務所**

代表取締役社長 小田 義彦  
参 与 渡 邊 國 雄

本社・名古屋事務所 名古屋市中区丸の内1-15-15 (桜通ビル)  
東京事務所 東京都千代田区外神田3-5-12 (聖公会神田ビル)  
<http://www.ito-aei.co.jp>

BIM対応 建築積算システム FKS RC 2.0 FKS FN 2.0	次世代見積書作成システム KYOEI COMPASS 2.0
マンション大規模修繕・改修専用 リニューアル用積算ソフト PSS	国土交通省ガイドライン準拠 長期修繕計画数値作成ソフト KLC

**KYOEI 協栄産業株式会社** 建設営業部 建設営業課  
〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-6 品川シーサイトキャナルタワー  
[TEL] 03-4241-8841  
[FAX] 03-5479-3564  
[URL] <https://www.kyoei.co.jp/fks>

ISO9001 200015552M08  
ISO14001 200012674J01  
ISO27001 200015852M05

株式会社 **eterno** 建築積算  
eterno Building Surveyors

代表取締役  
亀田 大 輔  
建築積算士 登録番号 71218  
kameda@eterno-sekisan.com

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目22-11  
丸の内シンクビル 401号  
Phone 052-908-3488  
Mobile 090-5451-9195




CHUKEN SEKKEI

代表取締役社長 岡 潤 和  
取締役主幹 堀 田 淳 二

株式会社 **中建設計**  
〒460-0008  
名古屋市中区栄二丁目2-12  
NUP伏見ビル5F  
TEL:052-222-7850  
FAX:052-222-7856



**TOMOデータサービス株式会社**

代表取締役  
富 和 夫

本社 〒530-0022 大阪市北区浪花町14-25 KRDT天六ビル  
TEL (06)4256-8481 FAX (06)4256-8482  
携帯 080-9477-6138  
E-mail: tomi@tomodata.co.jp  
<http://www.tomodata.co.jp>  
東京事務所 〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7 龍田ビル  
TEL (03)5816-7080 FAX (03)5816-7081



建築物のコスト算出  
株式会社 **長谷川建築積算**

代表取締役  
長谷川 明 宏  
(建築積算士 登録番号 70903)

〒514-2222 三重県津市豊が丘4丁目31-4  
TEL (059) 253-8646  
FAX (059) 253-3141  
携 帯 090-5621-0314  
WEB <https://www.kenchiku-sekisan.co.jp/>  
MAIL [hasegawa-akihiro@kenchiku-sekisan.co.jp](mailto:hasegawa-akihiro@kenchiku-sekisan.co.jp)



セブン工業株式会社

代表取締役  
社長執行役員 木 下 浩 一

本社 〒505-1006  
岐阜県美濃加茂市牧野一〇〇六番地  
TEL (0574) 287800



## 賛助会員名簿

東海北陸支部

会社名	住 所	電 話	ホームページ
(株) 飯島建築事務所	名古屋市東区葵 1-25-1 ニッシンビル 204 号室	052-937-7451	<a href="http://www.ijima-sd.co.jp/">http://www.ijima-sd.co.jp/</a>
(株) 伊藤建築設計事務所	名古屋市中区丸の内 1-15-15	052-222-8611	<a href="http://www.ito-aei.co.jp/">http://www.ito-aei.co.jp/</a>
(株) エルエックス	岐阜市中鶉 3-98-2	058-273-4546	<a href="http://www.el-ex.co.jp/index.php">http://www.el-ex.co.jp/index.php</a>
協栄産業 (株) 建設ソリューション事業部	東京都大田区平和島 6-1-1 TRC マラックスビル	03-3767-2345	<a href="https://www.kyoei.co.jp/fks/">https://www.kyoei.co.jp/fks/</a>
共立建設 (株) 東海支店	名古屋市中区松原三丁目 2 番 8 号 テルウェル新松原ビル	052-324-2191	<a href="http://www.kyoritsu-con.co.jp/">http://www.kyoritsu-con.co.jp/</a>
(株) キング鈴木商会	名古屋市中村区野田町字中深 18-3	052-412-4112	<a href="http://www.kingsuzui.co.jp/">http://www.kingsuzui.co.jp/</a>
(株) 末永製作所	岐阜県揖斐郡揖斐川町房島 1822-3	0585-22-0778	<a href="http://www.suenaga-ss.co.jp/">http://www.suenaga-ss.co.jp/</a>
セブン工業 (株)	岐阜県美濃加茂市牧野 1011	0574-28-7635	<a href="http://www.seven-gr.co.jp/">http://www.seven-gr.co.jp/</a>
(職) 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター	静岡県富士宮市根原 492-8	0544-52-0968	<a href="http://www.fuji-kkc.ac.jp/">http://www.fuji-kkc.ac.jp/</a>
TOMOデータサービス (株)	大阪市北区浪花町 14-25	06-4256-8481	<a href="http://www.tomodata.co.jp/">http://www.tomodata.co.jp/</a>
トヨタ T & S 建設 (株)	名古屋市昭和区御器所通 3-23	052-735-3400	<a href="http://www.toyota-ts.co.jp/">http://www.toyota-ts.co.jp/</a>
(株) 藤尾建築構造設計事務所	名古屋市中区丸の内 1-13-11 ジャルダン桜橋 5 B	052-203-5857	<a href="http://www.fujio-se.jp/">http://www.fujio-se.jp/</a>
ほそ川建設株式会社	金沢市示野町西 3 番地	076-267-8008	<a href="http://www.hosokawakensetsu.co.jp/">http://www.hosokawakensetsu.co.jp/</a>
(株) U's F a c t o r y	横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパークイーストタワー 11 階	045-348-1561	<a href="https://us-factory.jp/">https://us-factory.jp/</a>

## 建築積算士補教育認定校

東海北陸支部

校 名	学部・学科	所在地	ホームページ
学校法人 愛知産業大学	造形学部建築学科	岡崎市岡町原山 12-5	<a href="http://asu-g.net/univ/">http://asu-g.net/univ/</a>
愛知県立名古屋高等技術専門校	訓練課建築総合科	名古屋市北区安井 2-4-48	<a href="http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/nagoya">http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/nagoya</a>
静岡県立島田工業高等学校	建築科	島田市阿知ヶ谷 201	<a href="http://www.edu.pref.shizuoka.jp/shimada-th/home.nsf/">http://www.edu.pref.shizuoka.jp/shimada-th/home.nsf/</a>
静岡県立浜松工業高等学校	建築科	浜松市北区初生町 1150	<a href="http://www.hamako-ths.ed.jp/">http://www.hamako-ths.ed.jp/</a>
椋山女学園大学	生活化学部生活環境デザイン学科	名古屋市千種区星が丘元町 71-3	<a href="http://www.sugiyama-u.ac.jp/">http://www.sugiyama-u.ac.jp/</a>
学校法人電波学園 東海工業専門学校 熱田校	建築科	名古屋市熱田区花表町 19-14	<a href="http://tpchs.denpa.jp/">http://tpchs.denpa.jp/</a>
学校法人電波学園 東海工業専門学校 金山校	建築科	名古屋市中区金山二丁目 7-19	<a href="http://www.tpc.ac.jp/">http://www.tpc.ac.jp/</a>
名古屋市立工芸高等学校	建築システム科	名古屋市東区芳野 2-7-51	<a href="http://www.kogei-th.nagoya-c.ed.jp/">http://www.kogei-th.nagoya-c.ed.jp/</a>

# 建築構造図面の部材リストをAIで自動読み込み



# AI Structure

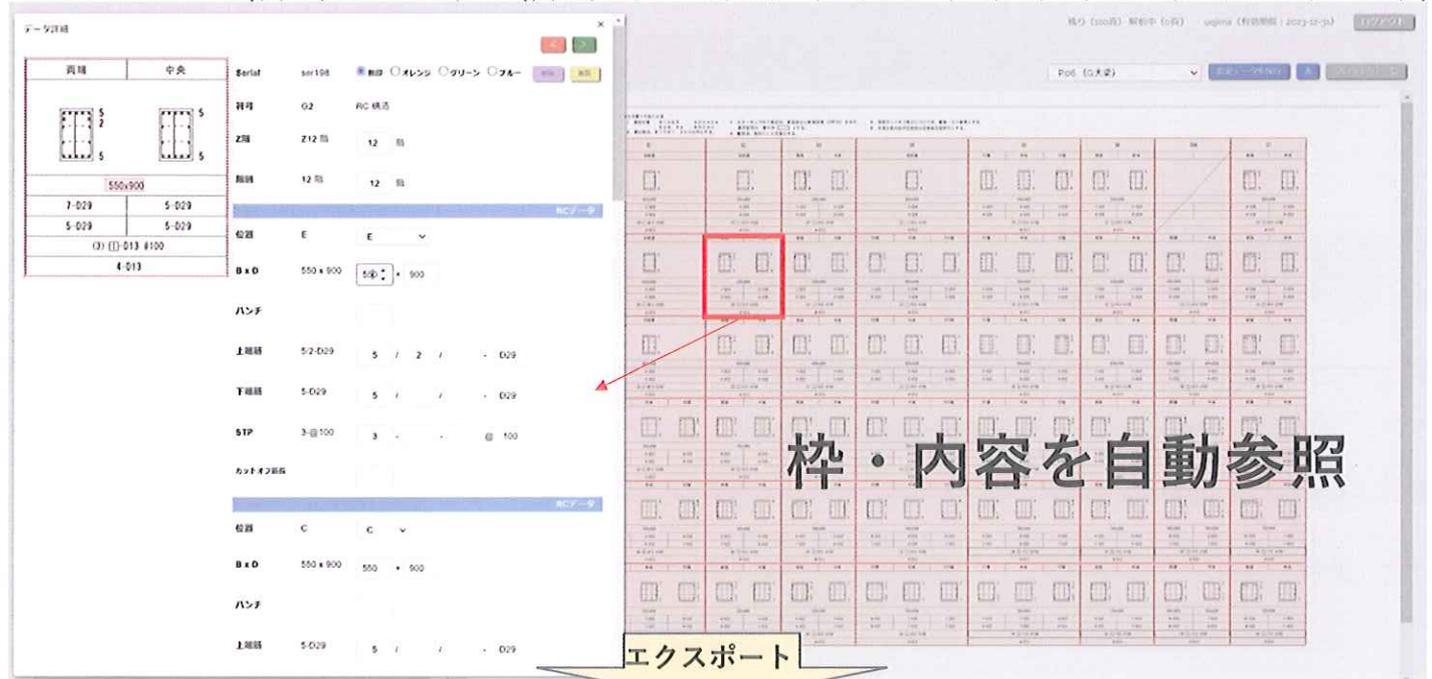


表 (0004 : TESTPJ 004)

No.	部号	名称	B	D	ハンチ	位置	上部固定部		下部固定部		STP	位置	カットオフ		
							長さ	径	長さ	径					
1	R01	A	500	200	050	A	200	200	200	200	011	7	100	2	085
2	R02	A	500	200	050	E	200	200	200	200	011	7	100	2	085
2	R03	A	500	200	050	E	200	200	200	200	012	7	100	2	085

面倒な転記作業を自動化

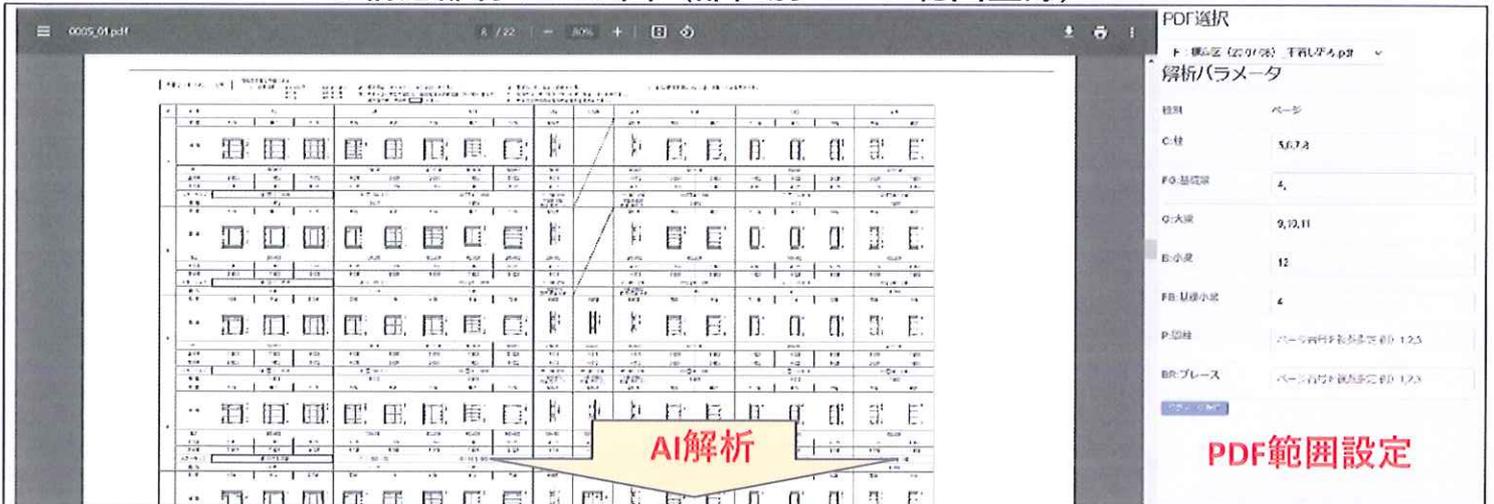


# AI Structure

インストール不要  
のWebプログラム



○構造部材リスト図 (部別別ページ範囲登録)



年間利用料: 15万円/年 (初期 AI解析 100Point付)

※別途BI Structureの契約が必要となります

※追加 AI 解析ポイント15万円(100Point単位) Pointがなくなり次第追加申し込みが必要

【販売・サポート】

**TDS TOMOデータサービス株式会社**

〒530-0022 大阪市北区浪花町14-25/14-25 Naniwacho, Kita-ku, Osaka  
TEL.06-4256-8481 FAX.06-4256-8482  
URL: <http://www.tomodata.co.jp/>

【開発】

**U's Factory**

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 YBPイースタワー5階  
YBP East Tower.5F 134 Goudocho Hodogaya-ku, Yokohama, Kanagawa  
TEL.045-348-1560 FAX.045-348-1561 URL: <http://us-factory.jp/>

令和5年版

# 公共建築工事積算基準

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3499 ◎B5判

定価9,900円(税込)

国の統一基準である「公共建築工事積算基準」等の最新内容を掲載。  
公共建築工事の積算業務に携わる方々必携の書！参考歩掛り並びに関係通達も収録。

令和5年版

# 建築数量積算基準・同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3497 ◎A4判

定価5,280円(税込)

新たに「木造建築」の数量積算規定を加え、参考資料の「鉄筋参考表」と  
「鉄骨参考表(溶接延長換算表)」を刷新した最新版。

令和5年版

# 建築工事内訳書標準書式・同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3498 ◎A4判

定価5,610円(税込)

新たに追加された「木造建築」の内訳書式を含め、内訳書標準書式の構成、内容及び記載例を掲載し詳細に解説。

令和5年基準

# 公共建築工事積算基準の解説 **建築工事編**

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3547 ◎B5判

定価11,550円(税込)

「公共建築工事標準単価積算基準(建築工事)」、「公共建築工事共通費積算基準」等の  
最新の情報を基に運用に役立つ基本的な考え方と単価作成例を詳細に解説。

令和5年基準

# 公共建築工事積算基準の解説 **設備工事編**

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3548 ◎B5判

定価12,100円(税込)

「公共建築工事標準単価積算基準(電気設備工事)(機械設備工事)」、「公共建築工事共通費積算基準」等の  
最新の情報を基に運用に役立つ基本的な考え方と単価作成例を詳細に解説。

 株式会社 大成出版社

<https://www.taisei-shuppan.co.jp/>

TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888

〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

# 建築積算見積システムの決定版

## ■ 建築積算システム

BIM対応

テレワーク対応

RC数量積算

NEW



拾い時間の短縮・省力化、複雑な建物形状にも柔軟に対応

- ・PDF取込機能で断面リストの簡易取込を実現！
- ・鉄骨積算機能を追加。鉄骨の主部材の拾いが行えます
- ・根切図の自動作図機能で土工事の数量もすぐに算出

仕上数量積算

NEW



部屋形状作図と図面データ取込機能で積算時間を大幅削減

- ・PDF取込機能で、仕上リストの簡易取込を実現！
- ・PDFやCADデータを取込み、面積・長さを簡単に計測
- ・複数の下図ファイルを切り替えて同時拾いが可能

## ■ 見積作成システム

テレワーク対応

建築見積作成

NEW



自動値入や見積依頼など値入作業の効率化を実現

- ・建築積算システム「FKS」から数量を受け取り自動で工種別に展開
- ・他物件から同一明細を検索して単価の自動セットが可能
- ・充実したデータ互換を実現(Excel・BCS・RIBC等)

定額制

## 積算見積システム サブスクリプションサービス開始

定額制の  
優れた  
ポイント！

初期費用  
が安い！

初月から定額料金の月額費用で、お手軽にご利用頂けます。

最新版を  
使い放題！

ソフトは常に最新バージョンを利用頂けます。バージョンアップ費用やサポート費用が無料！常にサポートセンター利用し放題！

クラウド  
対応！

在宅勤務にも最適！KYOEI クラウドサービスを合わせて利用すれば場所を気にせず利用が出来ます。

BIMモデルで積算するワークフローをご提案します

## COST-BIM プロジェクト

建築積算システム「FKS」の配置機能を使い BIMモデル作成の労力を大幅削減  
基本モデル作成と概算を積算システムを入口として行うことを提案します。

BIMの入口は **FKS** から



KYOEI



KYOEI 協栄産業株式会社

建設事業部 建設第一部

東京  
TEL 03-4241-8841

大阪  
TEL 06-6451-9781

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-6  
品川シーサイドキャナルタワー

〒553-0003 大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビルディング

E-mail fks@kyoei.co.jp URL <https://www.kyoei.co.jp/fks/>



積算業務の効率化に貢献する

# TDS Application Series



TOMOデータサービス株式会社

〒530-0022 大阪市北区浪花町14-25

〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7

http://www.tomodata.co.jp / info@tomodata.co.jp



[見積] <sup>five</sup>V 「あったらいいな」が標準装備でスマートなシステム

品名	仕様	数量	単価	金額	単位
1	1階床				
2	2階床				
3	3階床				
4	4階床				
5	5階床				
6	6階床				
7	7階床				
8	8階床				
9	9階床				
10	10階床				
11	11階床				
12	12階床				
13	13階床				
14	14階床				
15	15階床				
16	16階床				
17	17階床				
18	18階床				
19	19階床				
20	20階床				

品名	仕様	数量	単価	金額
1	1階床	10.45	.50	2 10.45
2	2階床	10.45	.50	2 10.45

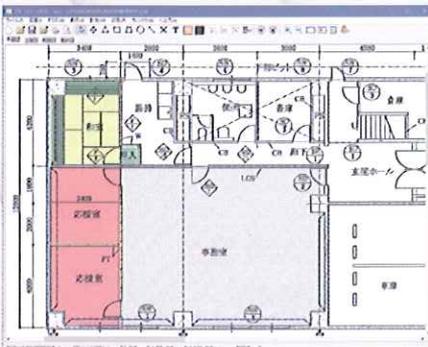
品名	仕様	数量	単価	金額	単位
1	1階床	10.45	.50	2 10.45	
2	2階床	10.45	.50	2 10.45	
3	3階床	10.45	.50	2 10.45	
4	4階床	10.45	.50	2 10.45	
5	5階床	10.45	.50	2 10.45	
6	6階床	10.45	.50	2 10.45	
7	7階床	10.45	.50	2 10.45	
8	8階床	10.45	.50	2 10.45	
9	9階床	10.45	.50	2 10.45	
10	10階床	10.45	.50	2 10.45	
11	11階床	10.45	.50	2 10.45	
12	12階床	10.45	.50	2 10.45	

建築積算協会の標準内部仕上計算書に準じたデザイン [仕上]

品名	仕様	数量	単価	金額
20	20階床	10.45	.50	2 10.45
21	21階床	10.45	.50	2 10.45
22	22階床	10.45	.50	2 10.45
23	23階床	10.45	.50	2 10.45
24	24階床	10.45	.50	2 10.45
25	25階床	10.45	.50	2 10.45
26	26階床	10.45	.50	2 10.45
27	27階床	10.45	.50	2 10.45
28	28階床	10.45	.50	2 10.45
29	29階床	10.45	.50	2 10.45
30	30階床	10.45	.50	2 10.45

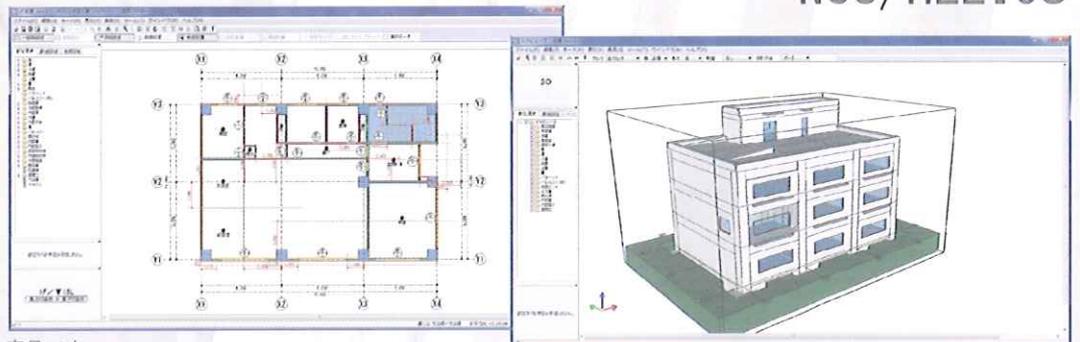
品名	仕様	数量	単価	金額
1	1階床	10.45	.50	2 10.45
2	2階床	10.45	.50	2 10.45
3	3階床	10.45	.50	2 10.45
4	4階床	10.45	.50	2 10.45
5	5階床	10.45	.50	2 10.45
6	6階床	10.45	.50	2 10.45
7	7階床	10.45	.50	2 10.45
8	8階床	10.45	.50	2 10.45
9	9階床	10.45	.50	2 10.45
10	10階床	10.45	.50	2 10.45
11	11階床	10.45	.50	2 10.45
12	12階床	10.45	.50	2 10.45
13	13階床	10.45	.50	2 10.45
14	14階床	10.45	.50	2 10.45
15	15階床	10.45	.50	2 10.45
16	16階床	10.45	.50	2 10.45
17	17階床	10.45	.50	2 10.45
18	18階床	10.45	.50	2 10.45
19	19階床	10.45	.50	2 10.45
20	20階床	10.45	.50	2 10.45
21	21階床	10.45	.50	2 10.45
22	22階床	10.45	.50	2 10.45
23	23階床	10.45	.50	2 10.45
24	24階床	10.45	.50	2 10.45
25	25階床	10.45	.50	2 10.45
26	26階床	10.45	.50	2 10.45
27	27階床	10.45	.50	2 10.45
28	28階床	10.45	.50	2 10.45
29	29階床	10.45	.50	2 10.45
30	30階床	10.45	.50	2 10.45

[イメージ計測] Ver.2 面積計算必要なしで図面計測の効率化UP!



室名称	無計面積	面積	無計周長	周長	色	表示
1 計測	24.09	24.09	45.02	21.73	多角形	
2 計測				3.18	延長	
3 計測				0.44	延長	
4 計測				5.47	延長	
5 計測				10.33	延長	
6 計測				3.27	延長	
7 計測	17.20	17.20	45.61	16.11	多角形	
8 計測				3.16	延長	
9 計測				2.00	延長	
10 計測				6.52	延長	
11 計測				1.58	延長	
12 計測				7.33	延長	
13 計測				3.03	延長	
14 計測	71.31	71.31	37.30	37.30	多角形	

配置入力No.1!  
NCS/HELIOS



※NCS/HELIOS は㈱日積サーベイ社の商品です。

## 編 集 後 記

本年1月1日に発生した、「能登半島地震」により亡くなられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された方、そのご家族、関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、北陸支部の会員の皆様のご無事をお祈りいたします。

積算協会では、被災された会員の皆様を対象とした見舞金の募集を始めましたので、皆様のご協力賜りたくよろしくお願いたします。

詳しくは、本支部報に募金方法を添付しておりますのでそちらをご覧ください。

さて、東海北陸支部ではチャレンジ事業として、情報化委員会（旧データベース委員会）で、「用途別コスト事例」の作成を進めておりましたが、委員の皆様のご尽力により、かなりの資料を収集分析し整理することができました。本支部報に関連記事が載っておりますので参考にしていただければ幸いです。

### 【表紙の写真】

名 称 : 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館  
住 所 : 福井県福井市安波賀中島町 8-10  
設計者 : 内藤 廣  
開館年 : 令和4年10月1日  
施設概要: 100年余りにわたり越前国を治めた戦国大名、朝倉氏の歴史や戦国城下町一乗谷を紹介する博物館、調査で見つかった石敷き遺構や、ジオラマ、館の一部を再現した展示などを行っています。



※写真は、福井県 同 博物館開館関連著作物素材よりダウンロード

広報委員	担当役員	碓谷支部長
	委員長	堀田 淳二
	副委員長	鵜飼 洋行
	委員	加藤 一也
	委員	桑名 利男
	委員	高島 義昭
	委員	都築 修
	委員	西村 洋司
	委員	松本 利治
	委員	山田 貴
	事務局	伊藤事務局長

支部報 『東海北陸』 No.79

発行 公益社団法人 日本建築積算協会  
東 海 北 陸 支 部

名古屋市中区栄四丁目3-26  
昭和ビル 2階

☎ (052) 264-0661 (代)

FAX (052) 264-0662

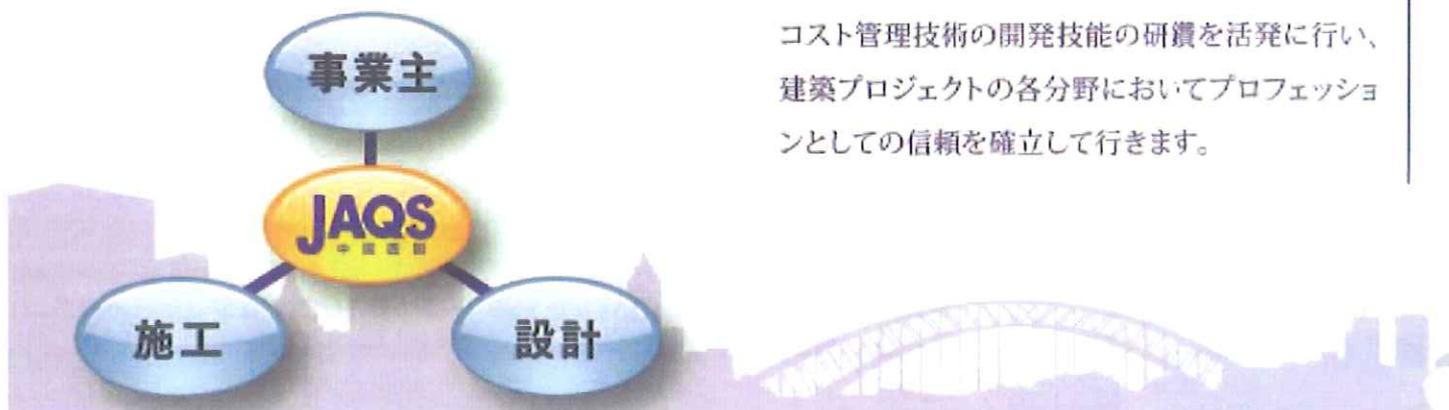
URL <http://www.bsij-tokaihokuriku.com/>

発行日 2024年1月 吉日

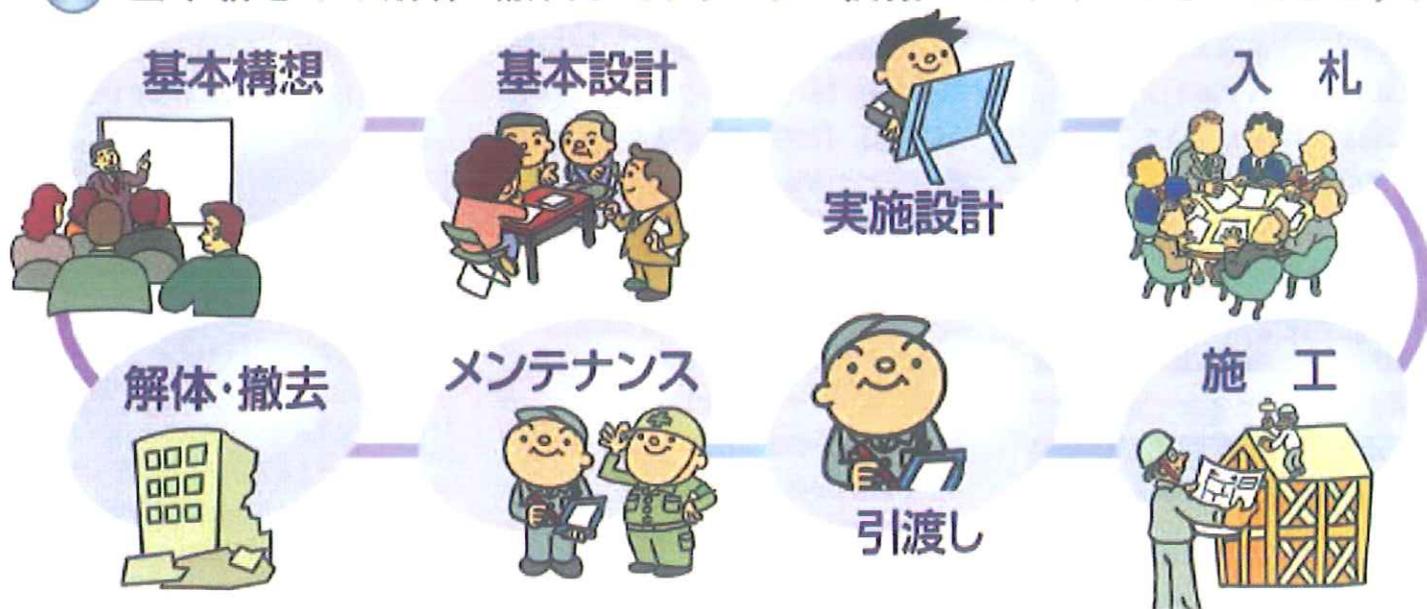
## ▶ 事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

コスト管理技術の開発技能の研鑽を活発に行い、建築プロジェクトの各分野においてプロフェッショナルとしての信頼を確立して行きます。



▶ 基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



### JAQS 東海支部会員名簿

事務所名	代表者	住 所
(株)棟建築企画 (東海支部 代表)	鳥居 哲夫	名古屋市中区栄 2-5-13 アイエスビル2階 Tel 052-602-9525 fax 052-602-9526
(株)アイピーエス	藤曲 充信	浜松市南区渡瀬町 1000-3 Tel 053-461-8866 fax 053-461-8854
(株)劔谷建築積算事務所	劔谷 将紀	名古屋市昭和区広小路本町 6-11-2 Tel 052-859-0686 fax 052-689-0687
(株)二葉積算 名古屋支社	中川 英人	名古屋市中区栄 1-16-6 名古屋三蔵ビル6階 Tel 052-202-4800 fax 052-202-4802
(株)林積算	林 進	名古屋市中区栄 5-26-39 GS栄ビル6階 Tel 052-262-3781 fax 052-262-3783
明峰積算事務所	宮西 繁	石川県小松市松梨町 乙 87番地 Tel 0761-23-0148 fax 0761-23-0148